

| | | | |
|--------------|----------------------|------------|------|
| 授業科目名 | 情報倫理とセキュリティ(2000072) | | |
| 時間割名 | 情報倫理とセキュリティ(21106) | | |
| 時間割担当 | 濱崎雅孝 | | |
| 実施期 | 後期 | 単位数 | 2 選択 |
| 曜日・時限 | 火・1 | | |

授業の目標・概要

現代社会は高度情報化社会であり、私達の周囲には情報が洪水のように押し寄せており、また私達自身も多くの情報を周囲に発信している。そうした情報の中には有益なものもあれば、誤った情報や誤解を招く情報も存在する。大量の情報に囲まれている私達は、適切な情報の収集方法および発信方法を学び、有害な情報を捨て去る倫理的な判断能力を身に付ける必要がある。本講義では、情報倫理の基本的な知識を習得するとともに、情報保護について学ぶ。

学習の到達目標

高度情報化社会において、大量の情報を正しく利用していく力を養う。

授業方法・形式

講義形式

授業計画

- 第1回 情報とは何か
- 第2回 人間と情報との関係
- 第3回 インターネットの開放性と可能性
- 第4回 ブログと自己表現
- 第5回 グーグルの世界組織化計画
- 第6回 メディア産業と人間の遊び
- 第7回 機械化した情報と文明の危機
- 第8回 情報が生み出す格差
- 第9回 IT革命はどこまで進んだか
- 第10回 IT権力闘争の実態
- 第11回 インターネットの宗教性
- 第12回 アメリカ的グローバリゼーションの波
- 第13回 地域情報化の可能性
- 第14回 セキュリティ社会の問題点
- 第15回 情報化社会と倫理(まとめ)

成績評価の基準

期末試験100%

授業時間外の課題

特になし。

メッセージ

インターネットに利用されるのではなく、インターネットを利用する方法を共に考えていきましょう。

教材・教科書

特に指定しません。毎回プリントを配布します。

参考書

必要に応じて、講義内で紹介します。